

用沢地区 急傾斜地崩壊対策事業

足柄上郡山北町湯触

1. 事業の目的

当該地区は、足柄上郡山北町に位置し、がけ高85m、勾配47度の急傾斜地です。

斜面は脆弱で、人家とがけが隣接しており、崩落が発生した場合、多大な被害が予想されることから地域住民より早期完成が強く望まれています。

平成26年度から、測量・地質調査に着手し、現在は法枠工を実施しています。

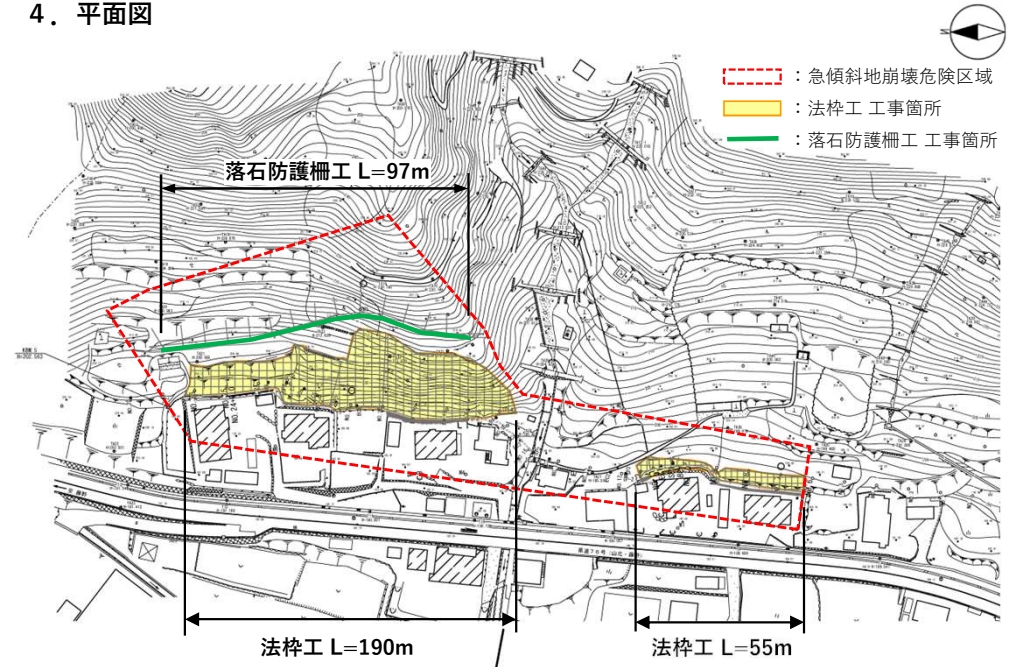
2. 事業の概要

- 事業箇所： 足柄上郡山北町湯触地内
急傾斜地崩壊危険区域 用沢地区（平成31年3月15日指定）
- 事業期間： 平成26年度 から 令和8年度（予定）
- 斜面状況： がけ高 H=85m 勾配 47度 延長 L=447m
- 工事概要： 法枠工 延長 L=245m（面積約2,500㎡）
落石防護柵工 延長 L=97m

3. 位置図



4. 平面図



5. 工事状況写真

